

「二酸化炭素排出量調査シート」調査対象と方法

電力



学校敷地内の変電施設の点検窓からメータの積算電力使用量を読む。毎日測定・記録をして1週間分の使用量(kwh)を求める。(メータの読み方は、用務技士さん等に確認しておく。)

ガス



学校で使用するガスは家庭と同じようにプロパンガスのボンベから供給するようになっているものが多い。近くにメータが設置されているので、この値を読む。毎日数値を記録し、1週間のメータの差から1週間分の使用量(m³)を求める。

水道



学校敷地内に水道メータがある。毎日測定し記録するか1週間分のメータの差から1週間分の使用量(m³)を求める。

燃えるゴミ



燃えるゴミの量を調べる。可燃ゴミ置き場で上皿はかりを使って調べる。収集日前日の午後調べた。

牛乳パック



学校で1週間に出る牛乳パックの個数を調べる。環境家計簿の二酸化炭素排出量換算係数は1リットルのものと考えられる。毎日出される牛乳パック
給食牛乳は300mlなので実際の個数を3分の1にする

オフィス用紙



印刷機、コピー機、パソコンプリンターで使用する用紙の包みに番号を付けておき、それぞれで使用された枚数を毎日記録していく。用紙は500枚で1パックとなっているので、1パックの重さ(kg)を量っておき、調べた枚数を重さに換算してその値を使う。